

令和 年度

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

受付印 令和 年 月 日 須恵町長殿

所有者コード 9876543

1住所 (ふりがな) 〒811-2113 須恵町大字須恵1-1 電話(092-933-××◆◇)
2氏名 (ふりがな) 株式会社つつじ印刷 代表取締役 つつじ 一郎 (屋号 )
3個人番号又は法人番号
4事業種目(資本金等の額) 印刷業 ( 5 百万円)
5事業開始年月 昭和63年7月
6この申告に回答する者の係及び氏名 山桃 翠 (電話 092-933-××◆◇○)
7税理士等の氏名 岳丈 薫 (電話 )
8短縮耐用年数の承認 有・無
9増加償却の届出 有・無
10非課税該当資産 有・無
11課税標準の特例 有・無
12特別償却又は圧縮記帳 有・無
13税務会計上の償却方法 定額法
14青色申告 有・無

打出されている内容と違う場合は訂正してください

該当する方を○で囲ってください。

Table with columns: 資産の種類, 前年前に取得したもの(イ), 前年中に減少したもの(ロ), 前年中に取得したもの(ハ), 計((イ)-(ロ)+(ハ))(ニ)
1 構築物 5,600,000 700,000 720,000 5,620,000
2 機械及び装置 5,050,000
3 船舶
4 航空機
5 車両及び運搬
6 工具、器具及び備 370,000 120,000 165,000 415,000
7 合計 11,020,000 820,000 885,000 11,085,000

15市(区)町 須恵1-1
16借用資産 (有・無)
17事業所用家屋の所有区分 自己所有・借家

15 須恵町内における事業所等資産の所在地を記入してください。

該当する方を○で囲ってください。「有」の場合は、貸主(リース会社等)の名称等を記入してください。

Table with columns: 資産の種類, 評価額(ホ), 決定価格(ヘ), 課税標準額(ト)
1
2
3
4
5
6
7

18備考 (添付書類等)
特記することがあれば、何でも記入してください。
なお、償却資産を所有していない方は「該当資産なし」、資産の増減のない方は「増減なし」等の記入をお願いします。

償却資産申告書の記入例2

前年度以前に申告された方(申告書に氏名等が印字されている場合)の償却資産申告書の記入方法

前年度以前に申告された方には、申告資産が打ち出されていますので、ご確認ください。

印字してある内容(前年度までの申告内容)に変更がある場合は、抹消線等を引き、余白等に訂正してください。

新規に取得した資産は印字してある資産の下の空白の部分に必要な事項を記入してください。

令和 年度

償却資産

氏名

種類別明細書

株式会社つじ印刷

PAGE

行政区 コード	
世帯識別	
所有者コード	987654
義務者コード	987654

資産番号	種類	資産の名称 (名称・形式及び規格)	数量	取得時期	耐用 年数	取得価額	減価 残存率	帳簿価額(円)	本年度評価額(円)	特例 適用率	特例 コード	本年度課税標準額(円)	事由	残存サイン
	1	受変電設備	1	3 63	4 15	3,000,000 3,700,000	0.86		185,000			185,000	1・2 3・4	取得価額 訂正
	1	コンクリート舗装	1	3 63	7 15	1,900,000	0.86		95,000			95,000	1・2 3・4	
	2	フォーム印刷機	1	4 7	7 10	5,050,000	0.79		252,500			252,500	1・2 3・4	
	6	コピー機	1	4 10	12 6	250,000	0.68		12,500			12,500	1・2 3・4	
	6	ルームエアコン	1	4 16	4 6	120,000	0.68		6,000			6,000	1・2 3・4	R2年8月 廃棄
													1・2 3・4	
	1	ゴミ置場	1	5 2	6 10	720,000							1・2 3・4	
	6	パソコン	1	4 20	5 4	100,000							1・2 3・4	R2年7月福岡 市より受入
	6	エアコン	1	5 2	6 6	65,000							1・2 3・4	

資産が減少した場合は抹消線を引き、【残存サイン】欄に除却年月日と理由を記入してください。(例R元.8月廃棄)

【資産の種類】以下の数字で記入してください。  
1=構築物(建物付属設備含む)  
2=機械及び装置  
3=船舶  
4=航空機  
5=車両及び運搬具  
6=工具、器具及び備品

【取得時期】  
3=昭和  
4=平成  
5=令和  
(例)平成6年9月の場合は「40609」となります。

【耐用年数】  
法人税及び所得税における法定耐用年数を記入してください。

【取得価額】  
当該資産の取得価額を記入してください。

【事由】該当する事由の番号を○で囲んでください。

課税標準の特例が適用される資産については、その適用条項を記入してください。

前年度以前に申告された方(資産内容が印字されている場合)の種類別明細書の記入方法

種類別明細書の記入例2

~ 13 ~

- 種類
- 1.構築物
  - 2.機械および装置
  - 3.船舶
  - 4.航空機

- 5.車両および運搬具
- 6.工具・器具および備品

- 年号
- 3 昭和
  - 4 平成
  - 5 令和

- 事由
- 01.新品取得
  - 02.中古品取得
  - 03.移動による受入れ
  - 04.その他
  - 11.売却
  - 12.減失
  - 13.移動
  - 14.その他
  - 41.一部増加
  - 42.その他訂正
  - 51.価額訂正